



食品ロスを「自分ごと」と捉えるきっかけに

食品ロス削減に向けた取り組みを学び、 実践へとつなげる小学生向け教材 「食品ロス・ゼロチャレンジ大作戦！」を制作

2026年6月11日(木)から、希望する全国の小学校に無料で提供

キューピー株式会社

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮 満、以下キューピー）は、食品ロスの現状や削減に向けた取り組みについて学び、減らすための実践につなげる小学生向け教材「食品ロス・ゼロチャレンジ大作戦！」を、株式会社 ARROWS（本社：東京都港区、代表取締役社長：浅谷 治希）と共同で制作しました。株式会社 ARROWS が運営する教員向けプラットフォーム「[SENSEI よのなか学](#)」を通じて、2026年6月11日(木)から、希望する全国の小学校に無料で提供します。初年度（2026年度）には、社会の授業などを通して、全国の児童約5,000人への提供を予定しています。

■キューピー 食育サイト内「食育活動方針」

<https://www.kewpie.com/education/overview/>

2026年度版

食品ロス・ゼロ チャレンジ大作戦！



© Kewpie Corporation / ARROWS Inc.

教育現場支援のため、全国の小学校で利用できる教材提供を開始

キューピーグループの食育活動は、工場で小学校の社会科見学を行ったことをきっかけに、1961年から始まりました。その後も、食をテーマにしたDVDを小・中学校に無償提供し、2002年には、キューピーグループの従業員が小学校に赴いて児童とマヨネーズを手作りする出前授業「マヨネーズ教室」を始めるなど、教育現場に向けた支援を続けてきました。学習指導要領の改訂により授業で「SDGs」

を扱う小学校が増えたことを受けて、2022年には食と環境の大切さを学ぶ出前授業「SDGs 教室」をスタートしました。SDGs 教室は、これまで198の学校で開催し、13,979人の小学生が参加しています（2022年6月～2026年3月の累計）※1。

教育現場では「給食などを通して食品ロスのお話に触れる機会は多いが、知識と実践の間に大きなギャップがある」といった課題の声が挙がっており（株式会社ARROWS調べ）、児童が食品ロスの問題を「自分ごと」として捉えられるような教材が広く求められていることが分かりました。そこで全国各地の小学校で学んでもらえるよう、教員向けプラットフォーム「SENSEI よのなか学」を通じた教材の提供を始めます。利用を希望する教員がプラットフォームを通じて申し込むと、授業でそのまま使えるスライドや動画、ワークシートを受け取ることができます（無料）。教材の進行台本に沿って授業を進められるため、事前準備が不要で、多忙な教員の負担軽減にもつながります。

※1 SDGs 教室は2026年3月をもって終了しました。マコネーズ教室は引き続き、従業員が全国の小学校に赴く出前授業の形式で実施しています。

食品ロスの量を小学生の体重に例えて解説。児童が「自分ごと」として捉えられる教材

クイズ 1 日本人1人あたりの1年間の食品ロスはどれくらい？

1 17kg 2 27kg 3 37kg

ふりかえり 食品ロスをへらすためのキューピーの取り組み

- たまごの100%有効活用
- 野菜の商品として使えない部分の有効活用
- 各部門が協力して需給調整(必要な分だけつくる)

日本で1年間に出る食品ロスは、約464万トンと推計※2されています。本教材では「日本人1人あたりの1年間の食品ロスはどれくらい？」というクイズに対し、児童がイメージしやすいように、回答を小学生の体重で例えています。身近なデータを交えて実態を解説し、「自分ごと」として捉えやすくなるような工夫を随所に盛り込みました。

またキューピーグループが、商品製造過程で卵殻や卵殻膜などを捨てずに有効活用し、野菜の未利用部も無駄なく使い切る工夫などを紹介しています。教育現場ではなかなか触れる機会の少ない、メーカーならではの取り組みや現場の声を知ることができます。「企業・生活者一人一人の工夫の積み重ねが食品ロス削減につながる」と伝えることで、豊かな食生活や地球環境を守るためにできる行動を児童が主体的に考え、実践につなげることを目指しています。

※2 参照：農林水産省「データで読み解く日本の食品ロス」 https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2510/spe1_01.html

キューピーグループは本教材を通して、次世代を担う子どもたちが社会課題を自分ごととして捉えるきっかけを提供し、子どもの笑顔があふれる未来につなげていきます。

■教材概要

- ・教材名称：食品ロス・ゼロチャレンジ大作戦！
- ・授業時間：1コマ（45分） 完結
- ・推奨学年：小学校（5年生）
- ・推奨科目・単元：社会・これからの食料生産とわたしたち
- ・実施費用：無料
- ・教材内容：授業スライド・動画・ワークシート・授業進行台本・授業概要資料・おたより

■株式会社 ARROWS について

「世界的課題に取り組む、知性の体現者であり続ける。」というミッションのもと、ビジョン「先生から、教育を変えていく。」を掲げ、現在は教育変革事業に注力。先生・子どもファーストの思想にこだわったビジネス展開により、持続可能でインパクトのあるアプローチを続けている。

2013年から全国の先生が情報共有できる国内最大のオンラインプラットフォーム「SENSEI ノート」を開発・運営。2017年から「SENSEI よのなか学」を開始。

【利用希望者のお問い合わせ先】

株式会社 ARROWS 「SENSEI よのなか学」運営事務局

- ・電話 0120-568-317（受付：平日 10:00-17:00）
- ・MAIL sensei.yononakagaku@senseinote.com
- ・「SENSEI よのなか学」HP <https://www.yononakagaku.com/>

■参考

キューピー 食育サイト

<https://www.kewpie.com/education/>

キューピー サステナビリティサイト内「食品ロスの削減・有効活用」

<https://www.kewpie.com/sustainability/eco/resources/>

キューピーアヲハタニュース 2025 No. 95

「食育活動を通じ、約60万人の子どもを笑顔に 2025年度食育活動総括」

<https://www.kewpie.com/newsrelease/2025/3929/>